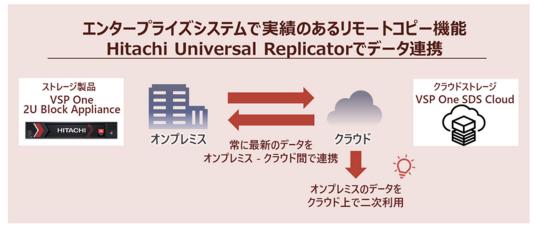
HITACHI Inspire the Next

News Release

2024年11月13日 日立ヴァンタラ株式会社

日立ヴァンタラは、ストレージを用いたデータ連携機能の拡張により、 堅ろうでシームレスなハイブリッドクラウドを実現

データプラットフォーム VSP One によるハイブリッドクラウド機能拡充



VSP One によるハイブリッドクラウド連携

日立製作所のグループ会社で、データインフラおよびハイブリッドクラウド事業を展開する日立ヴァンタラ株式会社(以下、日立ヴァンタラ)は、データプラットフォーム Hitachi Virtual Storage Platform One(以下、VSP One) のハイブリッドクラウド機能を強化し、2024 年 5 月に販売開始したミッドレンジストレージ VSP One 2U Block Appliance*1 とソフトウェア・デファインド・ストレージ VSP One SDS Cloud による、クラウドへのリモートコピー機能を本日より提供開始します。

今回、VSP One において、ブロックストレージの機能を利用した非同期リモートコピー機能を、オンプレミスからクラウドへ拡張しました。シームレスなハイブリッドクラウドの実現に欠かせない、高信頼なリモートコピーの提供により、オンプレミスの最新データと先進的なクラウドサービス利用による業務アプリケーション開発やデータ分析など、安心・安全にデータの所在を意識せずに自由に使えるようになりました。

また、クラウドストレージの可用性強化と、ハイブリッドクラウド間の容易なデータ連携を支援する設計・構築サービスも併せて提供します。

今後も、VSP One のポートフォリオの拡充により、安心・安全なデータ利活用を実現するシンプルでサステナブルなハイブリッドクラウドを提供し、お客さまの重要な企業データの利活用によるビジネス価値向上の加速を支援します。

*1 日立ヴァンタラニュースリリース「アーキテクチャーを刷新した次世代ミッドレンジストレージを販売開始」(2024 年 5 月 30 日): https://www.hitachi.co.jp/New/cnews/month/2024/05/0530.html

■VSP One の強化内容

(1) ミッドレンジストレージ VSP One 2U Block Appliance のクラウド連携機能を強化

日立ヴァンタラが 2024 年 5 月に販売開始した、アーキテクチャーを刷新したミッドレンジストレージ VSP One 2U Block Appliance は、高効率なデータ圧縮技術、シンプルな操作性、高度なデータ保護機能によるランサムウェア対策、優れたエネルギー効率によるサステナビリティの実現*2 など、お客さまの高い評価を受けています。

今回、VSP One 2U Block Appliance のクラウド連携機能の強化を行い、クラウド上で提供しているソフトウェア・デファインド・ストレージ VSP One SDS Cloud とのシームレスなデータ連携を実現しました。具体的には、エンタープライズシステムで実績のある日立ストレージの非同期リモートコピー機能「Hitachi Universal Replicator」によるオンプレミスとクラウド間のデータ連携を実現し、同期リモートコピー機能と比較して大幅なサイト間距離拡大とサイト間距離に依存しない応答性能を同時に実現しつつ、データ順序と一貫性を維持する独自技術*3がハイブリッドクラウド環境で利用できるようになりました。これにより、クラウドへのバックアップ、ディザスタリカバリやセキュリティ対策など、ハイブリッドクラウドを活用したお客さまシステムの堅ろう化が可能になります。

また、クラウドに最新データを自動で同期するため、クラウド上のデータ二次利用が容易となり、生成 AI を含めた高度なデータ分析に役立てることができ、お客さまのタイムリーな意思決定や業務改善を支援します。クラウドへのデータ連携は、オンプレミスのみの構成と比べストレージコストを約 20%削減することが可能*4となり、お客さまの IT コスト最適化にも貢献します。

- *2 日立ヴァンタラニュースリリース「Hitachi Vantara が ENERGY STAR®評価によるベスト・ストレージ・ソリューションの上位 3 ランクをすべて獲得」(2024 年 9 月 5 日): https://www.hitachivantara.com/content/dam/hvac/ja_jp/pdfs/jp240905.pdf *3 米国特許第 7,725,445 号取得済
- *4 オンプレミスストレージの新規導入費とクラウドサービスの費用を、容量 50TB、期間 6ヶ月の条件で比較
- (2) クラウドストレージ VSP One SDS Cloud の可用性向上により、耐障害性要件の厳しい環境にも対応 VSP One SDS Cloud は、従来より日立独自のデータ保護技術「Hitachi Polyphase Erasure Coding*5」をサポートし、サイト内での高信頼なデータ冗長化を実現してきました。

今回、マルチアベイラビリティゾーンへの対応を追加することにより、より広域の障害にも対応可能な可用性を実現しました。クラウドストレージ間でのデータ連携機能を活用することで、お客さまデータの確実な保護、サイト障害時の迅速な復旧・業務継続、クラウド間でのディザスタリカバリも可能となります。

VSP One SDS Cloud は日立ヴァンタラが提供するクラウドストレージサービスとして利用の他、AWS Marketplace から利用することも可能です。

*5 米国特許第 10.185.624 号、米国特許第 10.496.479 号取得済

(3)ハイブリッドクラウドのデータ連携を支援する、設計・構築サービスを提供

オンプレミスからクラウドへのバックアップや、必要性が増す生成 AI 活用向けのデータ利用など、データコピーの用途は拡大しています。「Hitachi Remote Copy 設計&構築サービス for ハイブリッドクラウドストレージ⁶」は、さまざまなユースケースを熟知したエンジニアが、お客さま要件に合わせた設計・構築を提案します。これにより、最適なハイブリッドクラウドを容易に設計・構築ができます。

*6 日立ヴァンタラから提供するクラウドストレージサービスと組み合わせて提供。AWS Marketplace 経由で導入する場合は、FY25 以降サポート予定。

■VSP One について

VSP One は、オンプレミスとクラウド上のデータを一元化するデータプラットフォームです。革新的なストレージ技術で増大するデータ管理の効率を高めたミッドレンジストレージ VSP One 2U Block Appliance や、オンプレミスの高信頼なストレージ技術を継承したクラウドストレージ VSP One SDS Cloud などにより構成されます。

なお、VSP One は 12 月 2 日 \sim 6 日に米国で開催される AWS re:Invent の日立グループ展示エリアに て紹介します。

■価格と提供開始時期

名称	概要	価格	提供開始時期
VSP One - VSP One 2U Block Appliance - VSP One SDS Cloud	- データ連携機能強化 - 可用性に関する機能の強化	· 個別見積	11月13日~ *7
Hitachi Remote Copy 設計&構築サービス for ハイブリッドクラウドストレージ	リモートコピー機能の設計・構築 の新サービス		

^{*7} Hitachi Remote Copy 設計&構築サービス for ハイブリッドクラウドストレージは 11 月 13 日販売開始、2025 年 2 月より提供開始

■関連リンク

● 日立ストレージソリューションのウェブサイト:

https://www.hitachi.co.jp/products/it/storage-solutions/index.html

クラウドストレージのウェブサイト:

https://www.hitachi.co.jp/products/it/storage-solutions/cloud storage/index.html

■商標注記

記載の会社名、製品名などは、それぞれの会社の登録商標もしくは商標です。

■日立ヴァンタラについて

日立ヴァンタラは、米国の Hitachi Vantara との一体運営により、世界をリードするイノベーターに対し信頼性の高いデータ基盤を提供しています。データストレージ、インフラストラクチャ、クラウド管理、そしてデジタルの専門知識を通じて、お客さまが持続的なビジネス成長の基盤を構築できるようサポートし、データ活用によるイノベーションや新たな変革を支援します。

詳しくは、日立ヴァンタラのウェブサイト(https://www.hitachivantara.com/)をご覧ください。

■日立製作所について

日立は、データとテクノロジーでサステナブルな社会を実現する社会イノベーション事業を推進しています。 お客さまの DX を支援する「デジタルシステム&サービス」、エネルギーや鉄道で脱炭素社会の実現に貢献する「グリーンエナジー&モビリティ」、幅広い産業でプロダクトをデジタルでつなぎソリューションを提供する「コネクティブインダストリーズ」という 3 セクターの事業体制のもと、IT や OT(制御・運用技術)、プロダクトを活用する Lumada ソリューションを通じてお客さまや社会の課題を解決します。デジタル、グリーン、イノベーションを原動力に、お客さまとの協創で成長をめざします。3 セクターの 2023 年度(2024 年 3 月期)売上収益は 8 兆 5,643 億円、2024 年 3 月末時点で連結子会社は 573 社、全世界で約 27 万人の従業員を擁しています。詳しくは、日立のウェブサイト(https://www.hitachi.co.jp/)をご覧ください。

■お問い合わせ先

日立ヴァンタラ株式会社 企画本部 マーケティングコミュニケーション部

お問い合わせフォーム: https://www8.hitachi.co.jp/inquiry/hitachivantara/site-inq/form.jsp

以上

お問い合わせ先、URL等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と

情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。